

# ブラウザ版マニュアル



**独立モード**  
発表中以外にページをめくると画面が独立モードになり、発表者の画面と別の資料やページをみることができます。元の発表中画面を見る場合は、**発表に同期**をクリックします。

**挙手する**  
挙手をクリックして、司会者が承諾すると、発表をすることができます。

**ビデオ会議**  
ボタンをクリックしてオンにし、ビデオ会議に参加します。もしくは右側のビデオ画面の **参加する** をクリックしてビデオ会議に参加します。


**会議資料**  
画面に表示する資料を変更します。発表中の場合は全員の会議画面に同期します。発表中でない場合は、独立モードになります。

**ツールバー**  
資料の拡大・縮小・ページめくりや、書き込み、ペン入力ができます。コラボモードがオンの状態か、発表中以外は操作可能なボタンのみが表示されます。

**退出**  
クリックして会議から退出します。

ビデオ会議に参加しますか？  
**参加する**  
参加しない






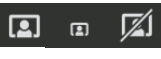

1/2

[会議画面]メニューの  をクリックすると、ビデオ会議に参加できます。

[ビデオ会議画面]は、セルフビューを除いて最大4画面まで表示することができます。※1

**※ビデオ会議に参加しないと、会議の映像・音声を視聴することができません。**

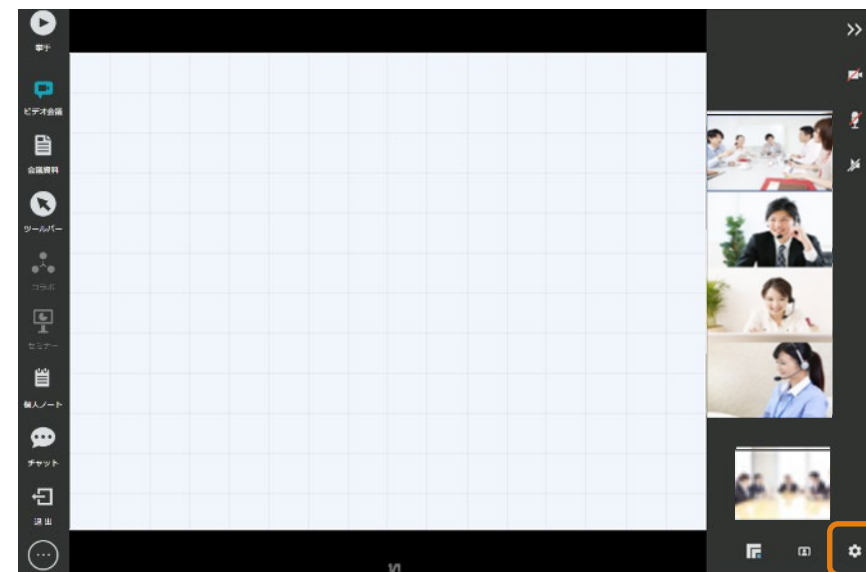
ビデオ会議参加の注意事項は[こちら](#)

ツール	ツール説明
	[ビデオ会議画面]を表示・非表示します。
	カメラのミュート/ミュート解除を切り替えます。
	マイクのミュート/ミュート解除を切り替えます。
	スピーカーのミュート/ミュート解除を切り替えます。
	[ビデオ会議画面]のサイズを変更します。 小：1/4画面 / 中：1/2画面 / 大：全画面（資料非表示）
	[セルフビュー画面]のサイズを変更します。 他のユーザーと同じ大きさ / 右下に小さく表示 / 非表示
	設定メニューを開きます。

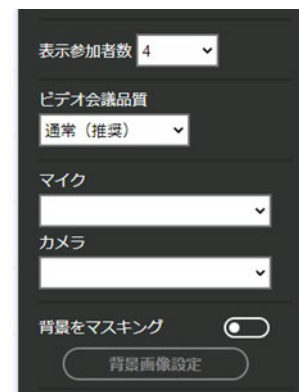
設定メニュー内

※よく利用するもののみ記載します。

<b>マイク</b>	利用するマイクを選択します。スピーカーの選択が必要な場合は、端末側のスピーカー設定を変更します。
<b>カメラ</b>	利用するカメラを選択します。
<b>背景をマスキング</b>	背景をマスキングします。「背景画像設定」からマスキングする画像を選択します。
<b>表示参加者数</b>	ビデオ会議画面に表示する画面数を最大4画面までで選択します。※1
<b>ビデオ会議品質</b>	通信状況が悪く、音声が切れる場合は、ビデオ会議品質を「低速ネットワーク」に変更すると、画質等が最適化され音声が切れにくくなります。



ビデオ会議のマイクとカメラの設定はここから行います。



※1 ネットワークの混雑や該当端末の負荷の状況によっても実際に表示される画面数が少なくなる場合や、表示される解像度が低くなる場合があります。

発表者になると、資料のページめくり、変更、拡大縮小等、行った画面の変更操作が他の参加者の画面にも同じように表示されます。


拳手をクリックすると、要求中に変わり、司会者から承諾を得ると発表中になり発表ができるようになります。

発表を終えるときは、発表中をクリックし、拳手の状態に戻します。

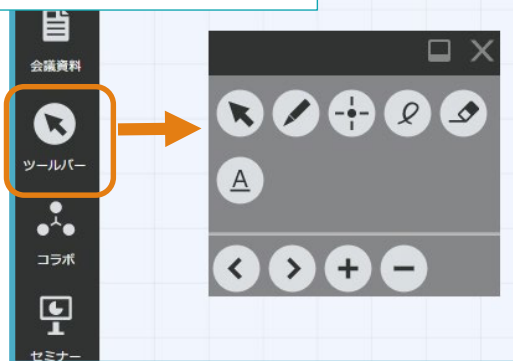
The screenshot shows the TeleOffice interface during a presentation. On the left, a vertical toolbar contains icons for '発表中' (Presenting), 'ビデオ会議' (Video Meeting), '画面共有' (Screen Sharing), '会議資料' (Meeting Materials), 'ツールバー' (Toolbar), and '退出' (Exit). A callout box on the left shows three states of the '発表中' button: '拳手' (Ready), '要求中' (Requesting), and '発表中' (Presenting). A central text box lists four actions:

- ・ **ページをめくる**  
画面両端をクリック、またはツールの でページをめくれます。  
ホワイトボードの場合は、最後のページからページをめくると新しいページが作られます。
- ・ **資料を拡大する**  
ツールの やマウスホイール操作で資料が拡大表示されます。
- ・ **資料を切り替える**  
メニュー内の会議資料から切り替えます
- ・ **書き込みや文字入力を行う**  
ツールから行います。  
操作方法は [こちら](#)

On the right, a vertical stack of video thumbnails shows participants in a meeting. At the bottom right, there are icons for screen sharing, a document, and settings.













発表中またはコラボモードがオンになっている場合、メニューの  ボタンをクリックすると、各種ツールを表示して、会議資料やホワイトボードに手書きのメモなどができます。<sup>※1</sup>  
コラボモードがオンの状態か、発表中以外は操作可能なボタンのみが表示されます。

### ■フローティングモード (初期設定)



### ■ドックモード





-  カーソルを選択し、マウスやタッチでのジェスチャ操作にて、資料/ホワイトボードの拡大・縮小やページめくり、パンニングなどの各種操作をします。
-  ペンで線や図形を描きます。
-  ポインターを表示します。
-  オブジェクトを選択します。オブジェクトを選択するとツールにゴミ箱が表示されます。
-  書き込み内容を消します。
-  テキストを入力します。
-  前のページを表示します。
-  次のページを表示します。
-  拡大表示します。マウスホイールでも操作できます。
-  縮小表示します。マウスホイールでも操作できます。
-  フローティングモードからドックモードに切り替えます。ドックモードでは画面下端にツールバーが固定されます。
-  ドックモードからフローティングモードに切り替えます。

※1 ゲスト参加者は資料のエクスポート（ダウンロード）ができないため、書き込まれた資料が必要な場合は、会議招待元にご連絡ください。

以下2つの機能は発表中のみ利用可能です。



### 資料追加※1

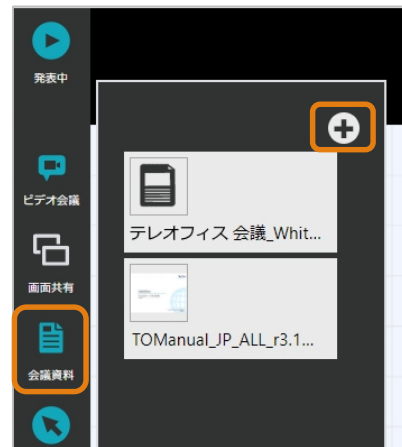
発表中に資料の追加をします。一旦追加した資料は削除できません。

1.  をクリックし、資料一覧画面の  をクリックします。
2. 「開く」画面で追加するファイルを選択し、「開く」をクリックします。
3. ファイルがアップロードされ会議に追加されます。
4. 該当の資料をクリックすると、資料が[会議画面]に表示され、参加者間で共有されます。

### 画面共有

他のアプリケーションの画面など、TeleOfficeにファイルとしてアップロードできない情報を会議参加者で共有するためには、画面共有機能を使います。静止画の共有を前提としています。

1. **ビデオ会議に参加し、発表中に、[会議画面]メニューの  をクリックします。**
2. [共有内容選択画面]が表示されます。
  - ・デスクトップ画面全体を共有するには **画面全体** タブをクリックします。
  - ・アプリケーション画面を共有する場合は **ウィンドウ** タブをクリックします。
  - ・ウェブページ画面共有する場合は **ブラウザ名のタブ** をクリックします。
3. 共有したい画面をクリックして選択し、**共有** をクリックします。  
共有する画面がデスクトップ上に表示されていない場合は、他の会議参加者には黒い画面のみが表示されます
4. 画面共有を終了させる場合は、もう一度  をクリックするか **共有を停止** または **中止** をクリックします。



※1 TeleOfficeにアップロードできるファイルは以下のとおりです。

- ドキュメントファイル：  
.doc .docx .xls .xlsx .ppt .pptx .xps .rtf .pdf .txt .ods .odt .odp
- 画像ファイル：  
.jpg .jpeg .png .gif .bmp
- 動画ファイル：  
.mp4 .mts .avi .wmv .mpg .mov .3gp (最長30分まで)
- アップロード可能なファイルサイズの上  
限：  
100MB
- 最大ページ数：  
300ページ

パスワードロックがかかっているファイルや  
圧縮されたファイル（ZIP等）、およびマク  
ロ付きのOfficeファイルには対応をしていま  
せん。

Word、Excel、PowerPointファイル等で  
アップロードに失敗した場合、いったんPDF  
もしくはXPSファイルに保存してからアップ  
ロードすると、失敗する確率を下げるこ  
とができます。



## 質問

## 回答

会議中に資料を追加することはできますか。

Windows版アプリケーションとブラウザ版TeleOfficeからは、発表中であれば可能です。

会議終了後に資料を見ることはできますか。

ゲストユーザーは会議後に資料を見ることはできません。TeleOffice会議開催中のみ、資料を見ることができます。

Excelファイルをアップロードしたら複数ページに分割されてしまいました。

TeleOfficeは印刷イメージを元に表示されますので、印刷範囲を設定してアップロードすると正常に表示されます。

ブラウザから参加をしていますが、ビデオ会議のボタンが表示されません。

Internet Explorer等、一部のブラウザではビデオ会議に参加することはできません。  
サポートしているブラウザは[こちら](#)

会議資料をダウンロードすることはできますか。

ゲストの方は資料をダウンロードすることはできませんので、会議招待者の方から入手するようにしてください。

一旦退出した会議に再度参加できますか。

同じ会議が開催されている間は同じアクセスコードで参加可能です。別に会議が作成され、会議招待メールを受信している場合は、その情報でログインする必要があります。

次回の会議には同じ会議招待メールで参加できますか。

TeleOffice会議ごとに招待メールに記載される情報が異なりますので、それぞれの会議で受信した招待メールに記載されている情報を元に会議に参加します。

# ビデオ会議参加の注意事項 ①

一人で参加する際には、  
周囲の環境音を拾わないよう、  
ヘッドセットをご利用ください。

周りの音がうるさい…

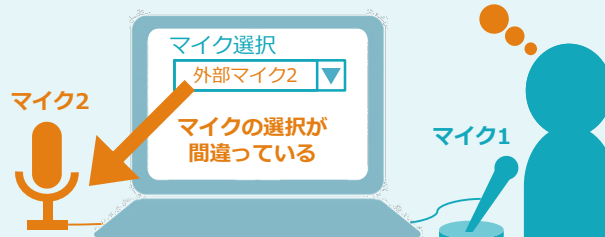


ヘッドセットを使って意思疎通がスムーズに！

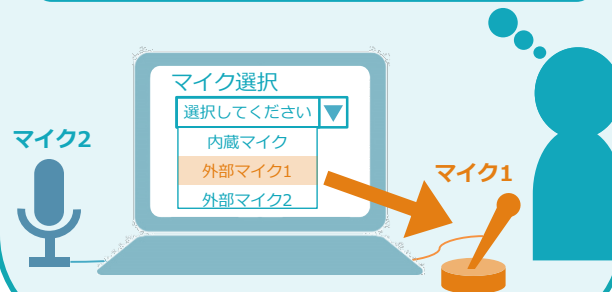


相手に明瞭に声が届かない場合、  
まず、設定画面から正しいマイクが選  
択されているかご確認ください。

マイクに向かって話しているのに音が届かない…

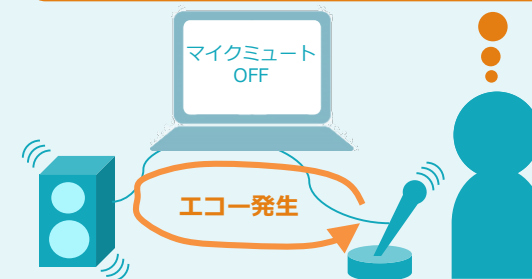


マイクを正しく選択すると、音が届いた！

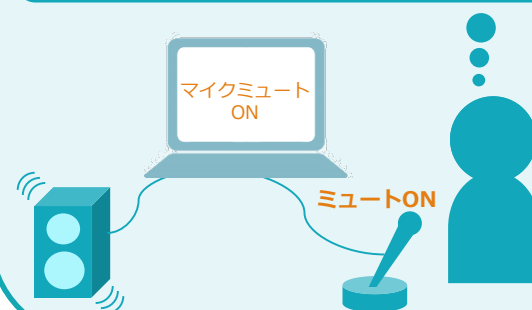


エコーやハウリングが発生する場合は  
話さないときはマイクをミュートする  
ことをお勧めします。

エコーが発生している



話さない間はマイクをミュートして改善！

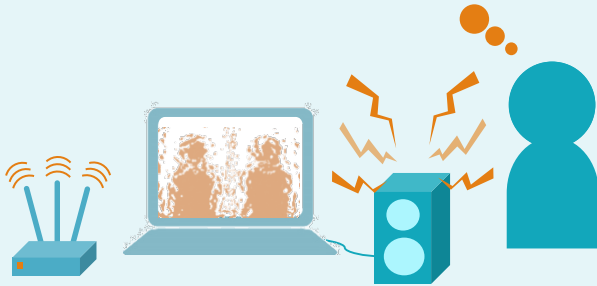




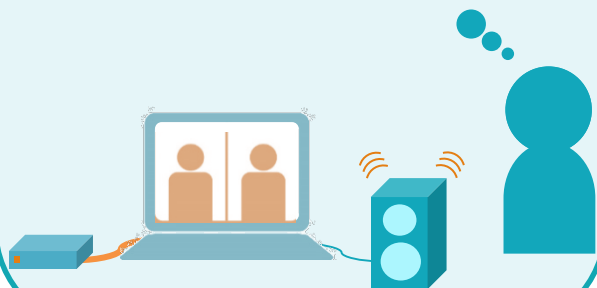
# ビデオ会議参加の注意事項 ②

PCから会議に参加する場合は、無線LANよりも有線LANの方が画質・音声が安定します。

無線LANでは安定しない...

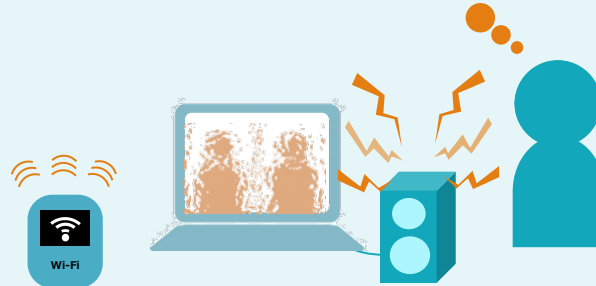


有線LANに接続して安定！

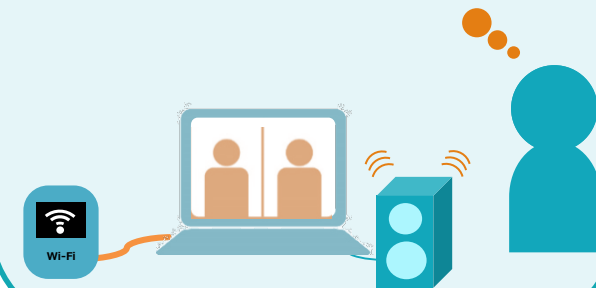


PCでポケットWi-Fiを利用する場合は、USBケーブルを介したUSBテザリングの利用をお勧めします。

ポケットWi-Fiの無線では安定しない...

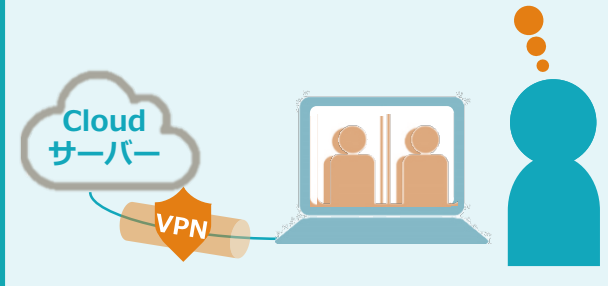


USB接続のテザリングにより安定！



映像・音声に遅延が生じるため、VPN経由ではなく直接インターネットに接続することを推奨します。

VPN経由ではタイムラグがある...



直接インターネットに接続することで遅延がなくなった！



- ・ TeleOfficeは、シャープマーケティングジャパン株式会社が提供するサービスで、シャープ株式会社の登録商標です。
- ・ Microsoft、Windows、Microsoft Office、Excel、PowerPoint、Microsoft Edge、Internet Explorerは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・ Intel、Intel Core は、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- ・ iPadOS、macOS、Safariは、Apple Inc.の商標または登録商標です。IOSはCiscoの米国およびその他の国の登録商標であり、Apple Inc.がライセンスに基づき使用しています。商標「iPhone」は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。
- ・ Google、Android、Google Chrome、Google Play、Google Playロゴは、Google LLCの商標または登録商標です。
- ・ Mozilla、Firefox は、Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・ その他、製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。